corega®

Ether ISA-T

取扱説明書・Windows®2000 編

この度は、「corega Ether ISA-T（以下、本製品）」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品を Windows 2000 のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにすぐご覧いただけるように、ユーザーマニュアル・保証書とともに大切に保管しておいてください。

注意 **この取扱説明書に記載の内容は、Windows 2000 Professional の事前評価版をもとに作成されています。そのため、画面表示や手順などが正式版の Windows 2000 とは異なっている可能性があります。あらかじめご了承ください。**

注意 **ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によっては画面表示や手順が異なることがあります。また、本書ではフロッピーディスク、ハードディスク、CD-ROM の各ドライブ名を、それぞれ「A:」、「C:」、「D:」と仮定しています。**

目次

1 ドライバーのインストール 2

1.1 アップデートインストール 2
1.2 用意するもの 2
1.3 新規インストール 2
1.4 インストールの確認とアダプターの設定 4
1.5 本製品を一時的に使用しないとき 6
1.6 ドライバーの更新 7
1.7 ドライバーの削除と再インストール 9

2 ドライバーのトラブル 10

2.1 本製品を認識しない 10
2.2 本製品のアイコンに「×」が付く 10

3 ネットワーク機能のトラブル.....11

3.1 LINK LED は点灯していますか？ 11
3.2 LINK LED は点灯しているが ... .11
3.3 「近くのコンピュータ」が表示されない 12

PN J613-M3443-00 Rev.A 000218

1 ドライバーのインストール

ここでは、本製品のドライバーを Windows 2000 に新規インストールする手順を説明します。

1.1 アップデートインストール

Windows 95/98、または Windows NT で本製品を使用している状態から、Windows 2000 にアップデートする方法については、ドライバーディスク内の「A:\README.2K」ファイルをご覧ください。

1.2 用意するもの

- 本製品、UTP ケーブルなど
- 本製品のドライバーディスク
- コンピュータ（Windows 2000 インストール済み）

1.3 新規インストール

1 電源が切れた状態で本製品をコンピュータに取り付けます。

2 コンピュータの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。

3 ユーザー名「Administrator」か、Administrators グループのユーザー名でログオンします。

図 1.3.1

4 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の順に選択します。

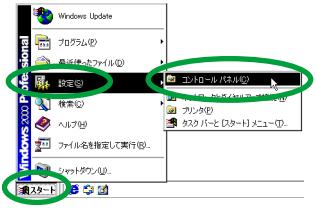

図 1.3.2

5 「システム」をダブルクリックします。

図 1.3.3

6 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックします。

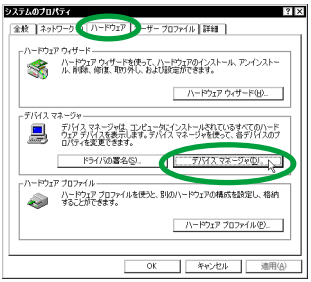

図 1.3.4

7 「ATI AT-2000 Ethernet Adapter（Legacy Mode）」をダブルクリックします。

注意 **Windows 2000 は、起動時に「ATI AT-2000 Ethernet Adapter（LegacyMode）」ドライバーを自動的にインストールします。このときダイアログなどは表示されません。**

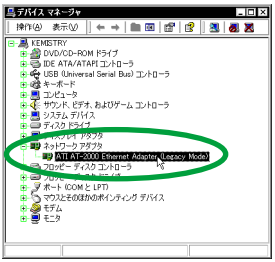

図 1.3.5

8 「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックします。

図 1.3.6

9 「デバイスドライバのアップグレード　ウィザード」が起動します。「次へ」をクリックしてください。

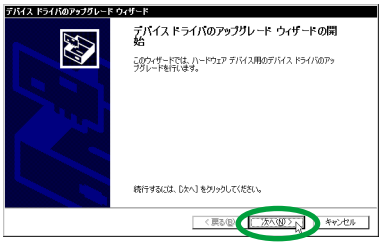

図 1.3.7

10 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、「次へ」をクリックします。

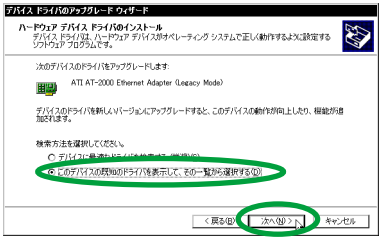

図 1.3.8

11 「ディスク使用」をクリックします。

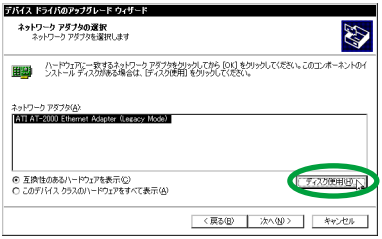

図 1.3.9

12 フロッピーディスクドライブにドライバーディスクを挿入し、「製造元のファイルのコピー元」に「a:\win2000」と入力して、「OK」をクリックします。

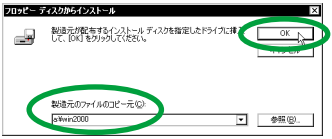

図 1.3.10

13 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」を選択し、「次へ」をクリックします。

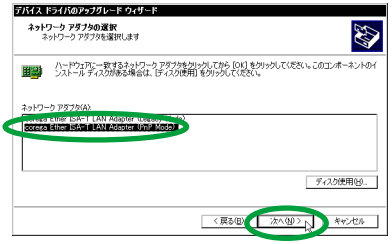

図 1.3.11

14 「次へ」をクリックします。

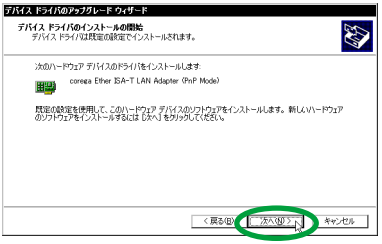

図 1.3.12

15 「はい」をクリックします。

注意 **ドライバーに Microsoft デジタル署名がない場合、図 1.3.13のようなダイアログが表示されますが、本製品は正常に動作します。**

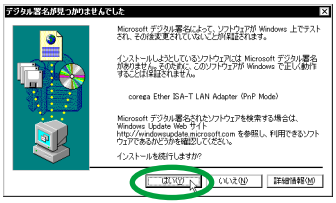

図 1.3.13

16 必要なファイルがハードディスクにコピーされます。

図 1.3.14

17 「完了」をクリックします。

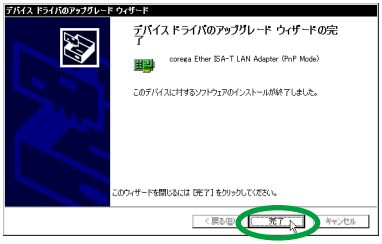

図 1.3.15

18 「閉じる」をクリックします。

図 1.3.16

19 以上でドライバーのインストールは終了です。
続いて、「**1.4 インストールの確認とアダプターの設定**」に進みます。

1.4 インストールの確認とアダプターの設定

はじめにドライバーのインストールが正常に行われていることを確認し、さらに必要な設定を行います。

1.4.1 デバイスマネージャによるインストールの確認

インストールが正常に行われていれば、「デバイスマネージャ」の「ネットワークアダプタ」の下に「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」が表示されます。

1 コントロールパネルの「システム」をダブルクリックします。

図 1.4.1

2 「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックします。

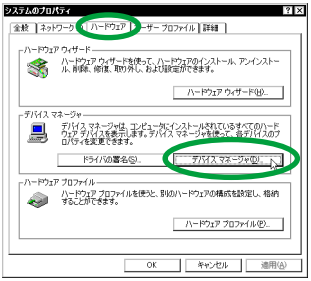

図 1.4.2

3 「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックします。

図 1.4.3

4 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode）」をダブルクリックします。

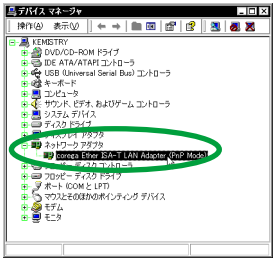

図 1.4.4

本製品のアイコンに「×」「？」「！」などが付いていたり、アイコンが「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。
詳しくは、**「2 ドライバーのトラブル」**をご覧ください。

5 「全般」タブの「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

図 1.4.5

6 本製品が使用する I/O ベースアドレス、インタラプト（IRQ）などは、Windows 2000 によって自動的に設定されます。これらの設定を確認するには、「リソース」タブをクリックしてください。
確認が終わったら「OK」をクリックします。

図 1.4.6

1.4.2 TCP/IP の設定

次にネットワーク環境の設定を行います。
ネットワーク環境は、プロトコルやアプリケーションの組み合わせが多岐に渡るため、ここでは多くの環境で必須となる TCP/IP の基本設定について説明します。

1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

図 1.4.7

2 「ローカルエリア接続」を右クリック（マウスの右ボタンをクリック）し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択します。

図 1.4.8

3 「インターネット　プロトコル（TCP/IP）」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

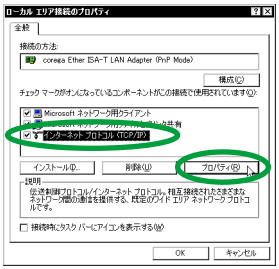

図 1.4.9

4 DHCP サーバーを使用する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」がチェックされていること（デフォルト）を確認し、「OK」をクリックします。（手順 6 に進んでください。）

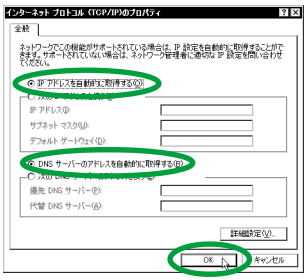

図 1.4.10

5 DHCP サーバーを使用しない場合は、「次の IP アドレスを使う」と「次の DNS サーバーのアドレスを使う」をチェックし、「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「優先 DNS サーバー」、（ある場合は）「代替 DNS サーバー」の値を入力して「OK」をクリックします。

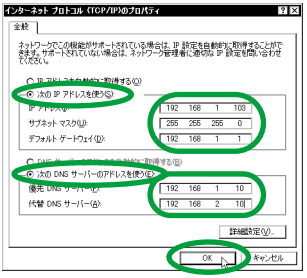

図 1.4.11

6 「OK」をクリックします。

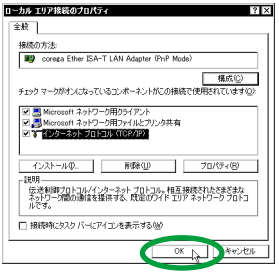

図 1.4.12

7 以上で TCP/IP の設定は終了です。
他のプロトコルを使用する場合は、各々適宜設定してください。

1.5 本製品を一時的に使用しないとき

ドライバーのインストール後、本製品を一時的に使用しないとき、たとえば UTP ケーブルを本製品からはずしているような場合は、次の手順にしたがって デバイスを 無効にします。

1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックします。

2 「システムのプロパティ」で「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

3 「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックします。

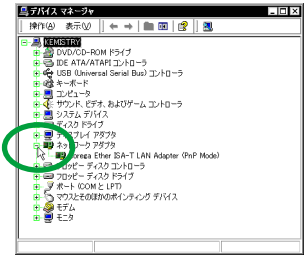

図 1.5.1

4 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode）」を右クリックし、ポップアップメニューから「無効」を選択します。

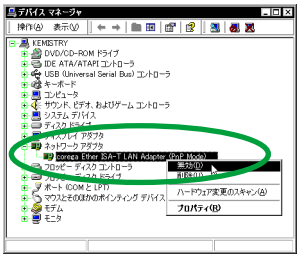

図 1.5.2

5 「はい」をクリックします。

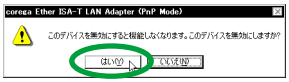

図 1.5.3

6 本製品のアイコン(「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode）」）に「×」が付いて、デバイスが無効になります。

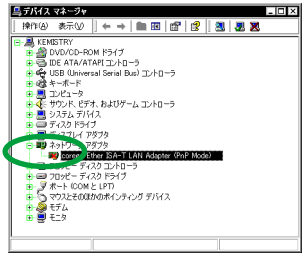

図 1.5.4

7 デバイスが無効になると、「コントロールパネル」→「ネットワークとダイアルアップ接続」の「ローカルエリア接続」がグレー表示になります。

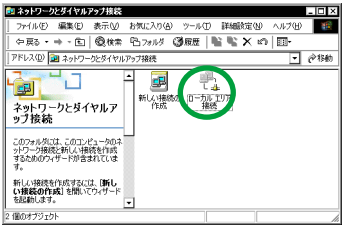

図 1.5.5

1.6 ドライバーの更新

弊社のホームページなどから最新のドライバーを入手した場合は、次の手順にしたがってドライバーを更新します。

1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックします。

2 「システムのプロパティ」で「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

3 「ネットワークアダプタ」の左の「＋」をクリックします。

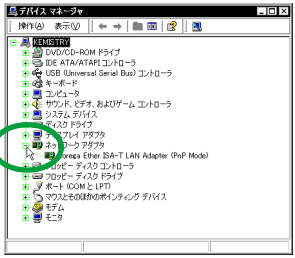

図 1.6.1

4 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode）」をダブルクリックします。

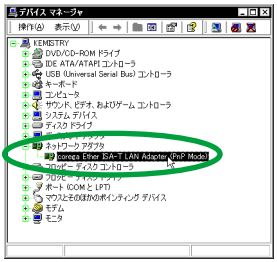

図 1.6.2

5 「ドライバ」タブを選択し、「ドライバの更新」をクリックします。

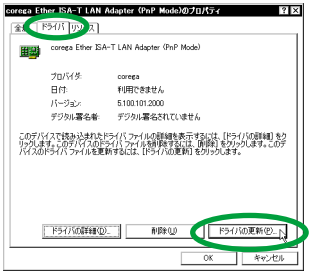

図 1.6.3

6 「デバイス ドライバのアップグレード ウィザード」が起動します。「次へ」をクリックしてください。

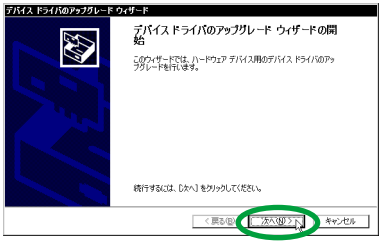

図 1.6.4

7 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、「次へ」をクリックします。

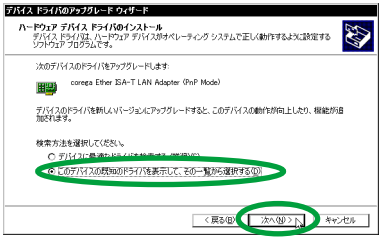

図 1.6.5

8 「ディスク使用」をクリックします。

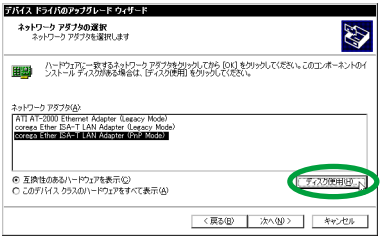

図 1.6.6

9 フロッピーディスクドライブにドライバーディスクを挿入し、「製造元のファイルのコピー元」に「a:\win2000」と入力して、「OK」をクリックします。

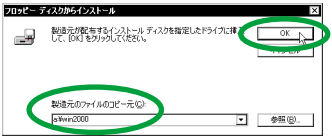

図 1.6.7

10 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」が選択されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

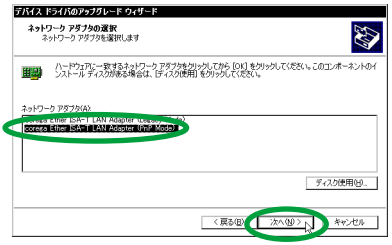

図 1.6.8

11 「次へ」をクリックします。

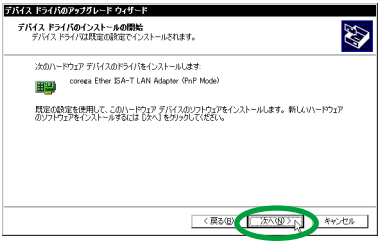

図 1.6.9

12 「はい」をクリックします。

注意 **ドライバーに Microsoft デジタル署名がない場合、図 1.6.10 のようなダイアログが表示されますが、本製品は正常に動作します。**

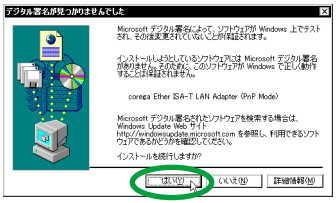

図 1.6.10

13 必要なファイルがハードディスクにコピーされます。

図 1.6.11

14 「完了」をクリックします。

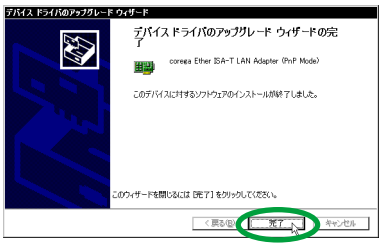

図 1.6.12

15 「閉じる」をクリックします。
以上でドライバーの更新は終了です。

図 1.6.13

1.7 ドライバーの削除と再インストール

ドライバーを再インストールする場合は、ドライバーを一度削除してから行います。
ドライバーのインストールに失敗した場合も、次の手順にしたがって、ドライバーを一度削除してから、再度インストールを行います。

1.7.1 ドライバーの削除

1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックします。

2 「システムのプロパティ」で「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

3 「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックします。

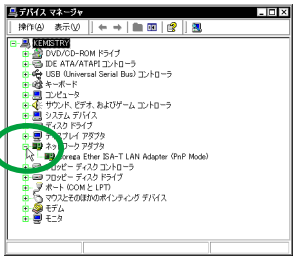

図 1.7.1

4 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」を右クリックし、ポップアップメニューから「削除」を選択します。

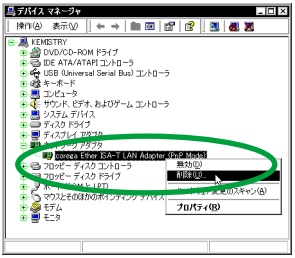

図 1.7.2

5 「OK」をクリックします。

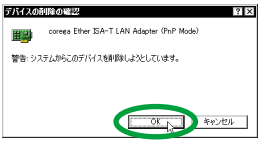

図 1.7.3

6 「ネットワークアダプタ」の下の「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」が削除されたことを確認します。

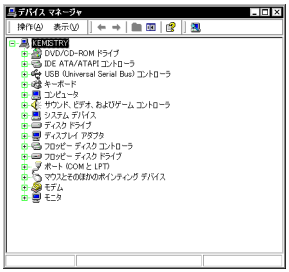

図 1.7.4

7 Windows 2000 をシャットダウンし、コンピュータの電源を切ってから本製品を取り外します。

1.7.2 ドライバーの再インストール

「**1.3 新規インス トール**」と同様の手順で、再イ ンストールを行ってください。

ドライバーの再インストールを行うと、「デバイスマ ネージャ」など に表示され る製品名（「coregaEther ISA-T LAN Adapter(PnPMode)」）の後に、「#2」という数字が付きます。この数字は、ドライバーのインストール回数を示し、再インストールを行うたびに加算されます。

2 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、その対処法について説明します。

2.1 本製品を認識しない

「**1.4 インストールの確認とアダプターの設定**」にしたがってインス トールの確認を行った際に、本製品のアイコン（「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」）の表示が次のようになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- 「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下にアイコンが表示されている

この場合、ドライバーの インストール中に行われる Windows 2000 関連ファイルのインストールをキャンセルしてし まったなどの原因が考えられます。

- 「！」や「？」が付いている

このような場合は、「**1.7 ドライバーの 削除と再インストール**」にしたがって、ドライバーを一度削除してから、再度インストールを行います。

2.2 本製品のアイコンに「×」が付く

「デバイスマネージャ」で本製品のアイコン（「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode)」）に「×」が付いている場合は、デバイスが無効に設定されています。
次の手順にし たがって 、デバイス を有効な状態に切り替えてください。

1 「ス ター ト」→「設定」→「コン トロールパ ネル」の「システム」をダブルクリックします。

2 「システムのプロパティ」で「ハードウェア」タブを選択し、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

3 「ネットワークアダ プタ」アイ コンの 左の「＋」をクリックします。

4 「corega Ether ISA-T LAN Adapter（PnP Mode）」を右クリックし、ポップアップメニューから「有効」を選択します。

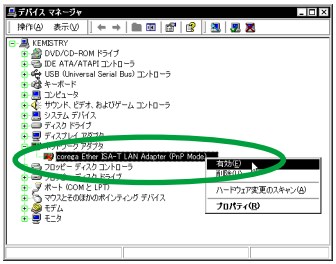

図 2.2.1

3 ネットワーク機能のトラブル

ネットワークアダプターによる通信ができない場合は、以下の項目を確認してください。

3.1 LINK LED は点灯していますか？

本製品が正しくネットワークに接続されていることを確認してください。

LINK LEDは、接続先の機器（ハブやスイッチ）と正しく接続されている場合に点灯します。LINK LEDは、本製品と接続先の機器の両方にあります。本製品と接続先の機器の両方のLINK LEDが点灯していることを確認してください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- 接続先の機器に電源が入っているか確認してください。
- UTPケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本製品との接続には「ストレートタイプ」のUTPケーブルを使用しなければなりません。
- 接続先の機器のポートの設定が正しいか確認してください。ハブやスイッチの機種によっては、ハブ（スイッチ）同士を接続するためのポート（カスケードポート）を装備しています。カスケードポートに本製品を接続する場合は、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「MDI-X」や「To PC」に設定しなければなりません。
- 接続先の機器の特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

3.2 LINK LED は点灯しているが ...

LINK LEDは点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合は、以下のことを確認してください。

- UTP ケーブルの長さは正しいですか？ 2 つのネットワーク機器の直接リンクを形成する UTP ケーブルは、最長 100m と規定されています。
- 10BASE-T では「カテゴリー3」以上のUTPケーブルを使用しなくてはなりません。
- UTP ケーブルに問題はありませんか？ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため、他のケーブルに交換してテストしてみてください。

3.3 「近くのコンピュータ」が表示されない

「マイネットワーク」の「近くのコンピュータ」にご使用のコンピュータしか表示されない場合は、「ネットワーク ID」の設定を確認してください。

1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックします。

図 3.3.1

2 「ネットワーク ID」タブを表示し、「プロパティ」をクリックします。

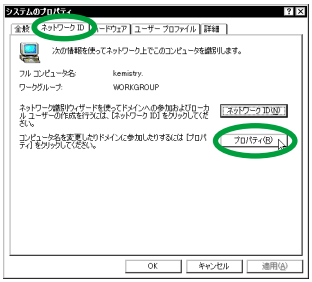

図 3.3.2

3 「コンピュータ名」、「次のメンバ」の設定を確認します。

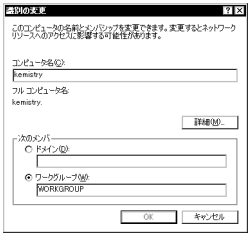

図 3.3.3

ご注意

- 本マニュアルは、株式会社　コレガが作成したもので、全ての権利を株式会社 コレガが保有しています。株式会社 コレガに無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- 株式会社 コレガは、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- 株式会社 コレガは、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

（C）2000　株式会社 コレガ

商標について

corega は、株式会社 コレガの登録商標です。

Windows、WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2000 年 02 月　Rev.A　初版